

競技上の注意

1. 適用ルールについて

この大会は、現行のラージボール卓球ルール第3章「競技大会ルール」令和4年(2022年)4月1日改定を適用して実施します。

2. 競技方法について

- ① 各種目とも11本3ゲームマッチとする。
- ② 各種目とも3・4名(組)程度の予選リーグの後、1位・2位の者(組)による上位トーナメントと、3位以下の者(組)による下位トーナメントに分かれて行う。
ただし参加数が16名(組)未満の種目は上位、下位の区分をしない。
- ③ 参加数が8名(組)未満の種目は、リーグ戦のみとする。

3. ボール、ラケット、ラバーについて

- ① ボールは、Nittakuラージボール44プラ3スターcleanを使用します。
- ② ラケットの打球面には、表ソフトのサンドイッチラバーが握りの部分を除いてラケット全面に貼られていなければ使用できません。粒高ラバー、一枚ラバー等は使用できません。
またラケットの使用しない面であっても使用が禁止されているラバーを貼ることができません。
- ③ 外国製ラケットでJTAAの刻印のない物を使用する場合、試合前に審判長の許可を受けて下さい。
- ④ ラケット交換の際は、相手競技者及び主審の手が触れないように注意して台上で見せ合ってください。

4. サービスについて

- ① 正しいサービス動作をすることは競技者の責務です。サービスが違反すれすれであれば、その競技者はフォルトになり相手に1ポイント与えられることがあります。
- ② サーバーはフリーハンドの手のひらを開き、自由に転がる状態でボールをのせ、2～3秒静止させてからサービスを開始してください。ただし遅延行為にならない様に注意してください。
- ③ サーバーは、ボールを16cm以上ほぼ垂直に投げ上げ、落下する途中を打つものとします。

5. 促進ルールについて

- ① ゲーム開始後8分経過した場合、あるいはその以前に双方から要請があった場合は、その時点から促進ルールが適用されます。ただし、8分経過した時点で、双方のポイントスコアの合計が少なくとも18ポイントに達した場合、そのゲームに対しての促進ルールは適用されません。
- ② 一旦促進ルールが適用されると、そのマッチが終了するまで促進ルールが適用されます。

6. 競技用の服装について

- ① 公益財団法人日本卓球協会が公認したブランドの半袖シャツ及びショーツ又はスカートのみを着用して下さい。また、それ以外にサポーター、リストバンド、ヘアバンド、スパッツも着用できます。
競技者はラージボール卓球ルール第3章「競技大会ルール」に定められた服装で競技してください。
- ② 主たる色、柄については、使用するボールの色と明らかに違う色でなければなりません。
疑義が生じた場合は試合開始前に審判長にお尋ねください。審判長の判断が最終結論となります。

7. バッドマナーについて

- ① 競技者(組)またはアドバイザーの行為で相手競技者に対して不当な影響を与えゲームの評判を落とすような癖や態度(大声で叫び汚い言葉を遣う、故意にボールを蹴ったり、無断でのラケット交換、競技役員の指示を無視するなど)がバッドマナーに含まれ、相手へのポイント、退場、失格などのペナルティが課せられます。

- ② 「スロープレー」はバッドマナーと判断されます。
ポイントが決定した後は、速やかに次のサービス又はレシーブの体勢を取り、競技のスピードアップを図ってください。
- ③ 試合開始に遅れたり、事情も無く相手選手を待たせることはバッドマナーと判断されることがあります。
プログラムや進行状況を確認して、試合開始予定時刻の5分前には競技領域前で待機してください。

8. アドバイスについて

フロアを全て競技領域として使用することから帯同者、アドバイザーの席を設けられません。
帯同者、アドバイザー、応援者等は2階観客席で待機してください。

9. 練習及び休憩時間について

- ① コロナウイルス感染拡大防止のため練習専用コートは、設置しません。
練習は式典前及びマッチ開始前にできます。
- ② マッチ開始前の練習時間及びゲームとゲームの間の休憩時間は、1分以内とします。

10. 審判について

リーグ戦は相互審判、トーナメント2回戦からは敗者審判でお願いします。

11. 選手の呼び出しについて

- ① 選手の呼び出しは原則行いません。
- ② 各選手はタイムテーブルに記載された試合コートに少なくとも5分前までに集合し、進行委員の確認を受けてください。
- ③ 試合進行上、コート、競技開始時刻を変更する場合があります。
場内放送にご注意ください。

12. コロナ禍における注意事項

- ① 試合前後の挨拶は、礼のみとし握手等で身体を接触させないでください。
- ② 競技中、卓球台又は床に汗が付着した際は、審判にあたられた方が拭き取りをお願いします。
拭き取り用紙は、各コート毎に用意してあります。
- ③ 感染防止のため競技者及びアドバイザーは、大声を出さないようご注意ください。
- ④ 試合コート入場時及び試合終了後は審判員から手指消毒を受けてください。
- ⑤ 卓球台の上を手で拭かないでください。
- ⑥ 競技領域内にタオルBOXまたはタオルカゴ等は準備いたしません。
競技者は、タオルが床に直接触れないように袋またはカゴ等を準備してください。
(感染防止のため、タオルを卓球台のフレーム等に掛けないでください。)
- ⑦ 滑り止め用雑巾の使用は認めますが、直接床に置くことはできません。
- ⑧ マスク着用は、個人の判断が基本となりました。

13. その他

- ① 「報道者」と許可された者以外は、フロア内での撮影ができません。
当人がビデオ撮影する場合は、競技領域外の通路で1台まで認めます。
- ② アリーナ内での携帯電話使用は、禁止です。電源を切るかマナーモードに設定してください。